

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	本人や家族、近隣住民の高齢化に順応できる施設づくり。	希望者については最期までホームで安らかにすごしていただける。	日頃から利用者・家族・職員とで死や死後について、話しあい、願いや希望を聞いておく。最期が予測される場合は、安心して過ごしていただける様、設備を整え、医療とも連携し、職員の知識・技術を身につけたい。近隣の方にも講座などで高齢者・認知症介護・ターミナルケアについて理解していただく機会をつくりたい。	12ヶ月
2		同上	火災の予防と消火・避難・保護が安全にできる。	火災については火災予防を徹底し、年2回以上消火・避難・保護訓練をする。救急法の訓練等職員教育を行い、被害を出さないようにしたい。地域の協力体制もできている。	12ヶ月
3		同上	地震を始め災害時の避難・避難後の保護が安全にできる。	火災のみならず、災害に備え、安全な避難・保護のシュミレーションを行い、被害を出さないようにしたい。地域の防災訓練に参加し、地域の一員として協力も行いたい。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。